

湖国が滋る・水と緑の街づくり

月刊



2008/7
vol.150

平成 20 年 7 月 1 日発行 通巻 150 号
昭和 40 年 8 月 21 日第 3 種郵便物認可
発行/社団法人 滋賀県建築士会
〒 520-0801
滋賀県大津市におの浜 1-1-18 建設会館 3F
TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.biwa.ne.jp



CONTENTS

滋賀のヴォーリズ建築 (第 10 回)

旧八幡郵便局

大正 10 年 近江八幡市中屋町
木造 2 階建

明治 42 年に特定郵便局として活動を始め、
大正 10 年にヴォーリズによって、町家の正
面部分を増築設計されたものである。
〔ヴォーリズによって建て替えられたころの
八幡郵便局舎〕 (写真:小西氏所有)

- ・平成 20 年度通常総会開催報告…2
- ・青年部会通常総会開催報告
- ・「街をつくる建築」募集要領…3
- ・第 10 回「こだわり住宅賞」決まる…4
- ・月刊「家」インフォメーション
- ・青年部会活動報告…5
- ・第 2 回ゴルフコンペ報告…6
- ・新入会員
- ・お詫びと訂正
- ・支部だより…7
湖東支部・湖北支部
- ・月刊「家」から新サービス開始の
ご案内
- ・7 月の暦…8
- ・滋賀のヴォーリズ建築

平成 20 年度通常総会報告

- 開催日時：平成 20 年 5 月 31 日 (土)
- 見学会：13:00～15:00
- 総会・懇親会：15:00～19:00
- 開催場所：高島市今津町 今津サンブリッジホテル

平成 20 年度通常総会が高島市今津町 今津サンブリッジホテルにて開催されました。

総会においては、(社)滋賀県建築士会平成 19 年度事業・収支決算報告の承認、平成 20 年度事業計画案、収支予算案の承認をはじめとする議事と各種報告が行われた。

当日は総会に先立ち午後 1 時より「高島市 海津・西浜・知内の水辺景観」と「マキノ高原メタセコイヤ並木」の見学会が開催され、バス 2 台に分乗し重要文化的景観選定地とマキノ高原をめぐるコースに多くの会員参加がありました。

総会に引き続き開催された懇親会では、来賓、各業界代表者、賛助会員のご参加をいただき、活発な意見交換が図られました。尚、今回の総会は湖西高島支部が担当され北條支部長以下支部あがりの総会運営と多数の出席者のもと成功裏に終了いたしました。



平成 20 年度通常総会開催



来賓、各界代表者をお迎え総勢 120 名を超えた懇親会



平成 20 年 3 月に重要文化的景観に選定された水辺景観を見学



マキノ高原
メタセコイヤ並木を見学

青年部会通常総会開催報告

本会総会に先立ち、青年部会通常総会が開催されました。多数の方へ出席頂き、大変ありがとうございました。議案については、提案通り可決しました。活発な活動が出来た昨年度以上に、今年度も元気に活発にやっていきたいと思います。よろしくお願ひします。



建築士会連合会主催 「街をつくる建築」募集

(1)募集の趣旨

これからのまちづくりの主要テーマは、地球環境問題と並んで地域アイデンティティーであるといわれています。私達建築士が「建築が街をつくる」という感覚を研ぎ澄まして日常の計画・設計活動に当たる時、望ましい地域アイデンティティーが見出され、あるいは新たに紡ぎ出されて来るのではないのでしょうか。

私達は、建築士が日常の計画・設計活動を通じて地域アイデンティティーに寄与する建築〈それを「街をつくる建築」と呼びます〉をつくること、これからの時代、に強く求められていると考え、様々な制約を乗り越えてその実現に成功した設計例を集積し、本会会員に広く情報を共有してもらうためのテキストを編むことを決定しました。

つきましては、「街をつくる建築」の具体事例を、以下の要領に従い奮ってご応募下さいますようお願いいたします。

(2)募集資格

建築士であること。ただし、建築士会会員でない者が応募する場合は会員（1名以上）の推薦を要します。

(3)応募対象

- a 現実に実施された建築物の計画・計画（アイデアのみの計画・設計は対象としません）
- b 敷地面積が概ね 3000 m²以下の建築物の計画・設計
- c (4) に示す設計活動カテゴリー「A」及び「B」について積極的に語るべき内容のある計画・設計
ただし、「B」については特記すべき内容がない場合は「A」のみでもよい。
- d 竣工が 1995 年以降の建築物の計画・設計

(4)設計活動カテゴリー ※詳細はHPをご覧ください。

- A 設計の視点（該当設計がどのような意味で「街をつくる建築」といえるか）
- B 実現の背景（当該設計が実現した背景、要因として特筆すべきは何か）

(5)提出物 ※詳細はHPをご覧ください。

- a 計画・設計意図説明書
- b 設計実現背景 説明書
- c 完成写真及び配置図等
- d 建築概要

所在地／用途地域／敷地面積／建物用途／構造・階数／延べ面積

(6)応募設計の取扱い

- 建築士会内の選考会において 5 点以内に絞込み、建築士会連合会に送付されます。
- 連合会に送られたものについて選考委員会で審査し、設計活動カテゴリーとの関連を考慮し相当数を「街をつくる建築」として選定します。
- 提出物の返却は致しません。

(7)関係者の承諾

「街をつくる建築」として選定された計画については、「街をつくる建築集」（仮称）に収録します。その際、建築主、写真提供者等関係者に対する収録承諾をお願いすることになります。また、一部資料の追加等をお願いすることがあります。

(8)募集期間

平成 20 年 9 月 10 日～ 11 月 30 日

ただし、10 月 10 日を第一次締め切りとし、それまでに応募された計画・設計については 10 月 25 日に開催される全国大会会場内に展示する予定です。

(9)提出先及びお問い合わせ先

滋賀県建築士会事務局 〒 520-0801 大津市におの浜 1 丁目 1 番 18 号 建設会館 (3F)

TEL : 077-522-1615 FAX : 077-523-1602

※ 詳しくは (社) 滋賀県建築士会HP をご覧ください。

URL : <http://www.kentikushikai.jp/>

平成 20 年度「建築士の日」の事業 第 10 回「こだわり住宅」決まる

第 10 回「こだわり住宅」各賞が次の 4 作品に決定いたしました。

「建築士の日」事業として始まった「こだわり住宅」も本年度で 10 回となり県民の皆様からは県内各地より応募をいただくこととなりました。

今回も多数の素晴らしい作品の応募があり、最終審査会において特に優秀な 4 作品が選考されました。

6 月 29 日の「建築士の日」フェスティバルでの写真パネル展示に引き続き BBC びわ湖放送「びびドキッ!」番組内にて 7 月より放映されます、是非御覧ください。

滋賀県知事賞

栗原 千代乃 邸 (高島市)



マキノ町に建つ築 80 年余りの茅葺きの古民家の改築として建築され、「先祖の思い出を各所に再現し、コンパクトで快適な現代生活を営むことのできる住空間の創造」をコンセプトに解体材の再利用、伝統様式を大切にしながら工法や古民家の面影を十分に感じさせる創り方が評価された。

(社)滋賀県建築士会会長賞

坂本 桂藏 邸 (大津市)



旧石山寺の境内地の一角、京都清水寺奥の院への参詣古道沿いに建つ住宅は、施主が生まれ育った京都の原風景である寺屋敷の庫裡をモチーフに伝統様式と工法、地元産木材を用い、地元職人の卓越した技術にゆだね創られた。外観の意匠も周辺環境への配慮が十分なされ高く評価された。

BBC びわ湖放送賞

中里 加代子 邸 (東近江市)



名古屋にお住まいの施主が、故郷での田舎暮らしのためのセカンドハウスとして建てられた、できるだけ環境に負荷をかけない生活の場づくりへのこだわりとして県内産木材の使用、自然エネルギーによる電力・温水の確保、汚水のバイオ処理、人工降雨装置による屋根の冷房など住宅のあらゆる箇所に工夫した循環型エコ住宅である点が評価された。

滋賀県琵琶湖環境部長賞

南出 陽・陽子 邸 (大津市)



高低差のある変形敷地を巧みに生かした住宅は、県内産木材にこだわり、現代感覚と和の意匠でうまくまとめられている。高低差を利用した中 2 階玄関からのリビングへのスムーズな動線とリビングの窓から見る琵琶湖の眺望など家族の要求をうまく形にまとめ上げた点などが評価された。

月刊「家」インフォメーション

◆室谷誠一教授遺稿集『家と形と空間と』刊行のご案内

「室谷誠一遺稿集」刊行会ではこのたび遺稿集『家と形と空間と』を発刊する運びとなりました。内容は第 1 部 - 序論、第 2 部 - 建築的空間と形態の研究、第 3 部 - 滋賀県の民家の 3 部構成です。ご希望の方は下記事務局までお問い合わせください。

事務局：室谷誠一教授遺稿集刊行会事務局
(担当：濱田・西澤)

〒522-0004 滋賀県彦根市鳥居本町 1980 番地の 2
TEL：0749-23-6185
FAX：0749-26-4767

◆木組みの家 松井郁夫氏 講演会のご案内

地域材を活用し、木造住宅を通して地域の森林を守る活動を推進されている松井郁夫氏の講演会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちいたします。

●日時：平成 20 年 8 月 30 日 (土) 午後 2：00～4：00

●場所：栗東市 ウイングプラザ 4 階 研修室

●内容：1 部「松井郁夫氏講演会」

2 部「松井郁夫氏、山主、県内活動団体代表者によるパネルディスカッション」

●定員：100 名 ●講演会参加費：一般 1,000 円、学生無料

●お問合せ先：こなんの森・木の家ねっと事務局

TEL：0748-63-1043 平野まで

青年部会活動報告

風人の祭 in 湖西 2008

●平成 20 年 5 月 18 日 (日)

風人の祭 in 湖西 2008 (主催/TEAM あったかしま)に出展。ベニヤドーム、木のパズルづくり、ケルン(積み木)を通じてものづくり体験を提供しました。会場となった高島市マキノ町知内浜オートキャンプ場には約 650 名の来場者で賑わいました。この祭りには補助金等はなく、「人と人、自然と人が繋がるお祭り」として 8 名の有志により企画されました。特に環境意識の高いイベントとなりました。青年部会はこの中で、体験コーナーのひとつをお任せいただき、木を通してものづくりの素晴らしさと環境の大切さをお伝えしました。



わんぱくプラザ常盤

●平成 20 年 6 月 7 日 (土)



草津市常盤市民センターにてベニヤドームと木のパズルを開催しました。剛性のないベニヤ板がしっかりとしたドームに変わっていく過程や木のパズルを通じて、建築の楽しみ・間伐材の有効利用についてお伝えしました。あまりに楽しそうな子供達の様子に、急きょ保護者・主催者も飛び入り参加する事となりました。参加者は子供 17 人+大人 8 人の計 25 人でした。

桜谷小学校親子フォーラム

●平成 20 年 6 月 15 日 (日)

日野町立桜谷小学校にて二年生の親子を対象に、木のパズルづくりを実施しました。昨年甲賀市で行ったベニヤドームのイベントに来場された親子から「ぜひうちの学校で」とお誘いをうけ、今回のイベントが実現しました。やんちゃで走り回る子どもと、必死にパズルを組み立てる大人が対照的で、とても微笑ましい一日となりました。



(社)滋賀県建築士会青年部会 第2回ゴルフコンペ報告

今年も6月14日(土)ゴルフコンペを開催させていただきました。第1回目より参加人数が増え会員メンバーの繋がりができました。

ただ、ルールとマナーをもう少し勉強して来いと先輩方からお叱りを受けました。次回までには・・・!!! 秋も開催予定をしていますので、ご参加宜しく願いいたします。



優勝!!
おめでとう御座います!



パーティー!



おめでとう!

予告

● 2008年びわこペーロン大会 ●

今年も第18回「2008年びわこペーロン大会」に参加予定をしています。

日程は、8月23日(土)(雨天時は24日へ順延)サンシャインビーチにて開催されます。

会員同士が力を合わせ、より一層絆を深めます。そして、建築士会のアピールをしております。当日はバーベキュー等を企画していますので、ぜひ応援に来てください。お待ちしております。

近建青や県外の建築士会のメンバーも参加されます。



新入会員

支部	氏名	住所
大津支部	佐々木 篤	大津市
	三久保義次	野洲市
湖南支部	梅村 昌史	野洲市
	寺澤 岳司	草津市
	夏見 諭	栗東市
	藤田 雅樹	草津市
	前川 直成	草津市

支部	氏名	住所
湖南支部	宮本 和典	栗東市
甲賀支部	池戸 宏行	東近江市
湖東支部	小川 慈	近江八幡市
	川村 克己	東近江市
湖北支部	木下 大介	長浜市
	木原 忍	長浜市
	本田 真司	長浜市

平成20年度 4.5.6月理事会承認分

お詫びと訂正

2008年月刊「家」5月号3ページ「平成20年度女性部会全員会議(通常総会)開催のご案内」の第三部 お香遊び入門 ご指導 教林坊流菫風会 早川光菜先生のプロフィールに誤りがございましたのでお詫び申し上げます。訂正させていただきます。

<早川光菜先生プロフィール>

1984(昭和59)年に京都東山の泉涌寺に出仕する香道泉山御流に入門。鳥休庵宗匠に師事。

2007(平成19)年3月、<和のこころ「菫風会」>を立ち上げる。

本年4月、香道教林坊流 発流にあたり傘下に入り、教林坊流菫風会として再発足。

京都、滋賀を中心に香あそびや書や画を楽しみながら、雅の伝統文化を伝えている。

湖東支部

支部総会！

議案すべて承認され成功裏に開催された。

平成 20 年度の支部総会は
本会より山本会長を来賓に
近江八幡市男女共同参画セ
ンターにて 5 月 17 日 (土) に
参加者 90 名 (委任状提出 63
名を含む) で行われました。
提案された議案は 5 件とも
満場一致で承認されました。



特に、5 号議案「役員構成の件」では、これまでの 4 つのグループ
による三役の輪番制は 2 つのグループでの輪番制とすることで、役員
会でまとまった旨の説明がありました。中身についてはこれからの
役員会で議論することを含め承認されました。

他には、昨年度に掲げた会員増強は微小の会員増となりましたが、
引き続き努力することとしました。また、総会後の懇親会は「ひょうた
んや」の名物料理に山本会長も参加いただき大いに盛り上がりまし
た。(文責 T)



湖北支部

安全大会・役員総会開催

5 月 22 日 (木) 北ビワコホテル
グラツィエにおいて湖北建設
関連五会による安全大会が開催
されました。湖北建設関連五会
とは滋賀県建設業協会長浜支
部・滋賀県土木施工管理技士会
長浜支部・長浜建築施工管理技
士会・滋賀県建築組合長浜支部
そして当滋賀県建築士会湖北支部です。この安全大会は、建設現場
における労働災害を無くす目的で毎年行われています。安全大会では、
安全の決議の採択を行い、スローガンの確認が行われました。また、
彦根労働基準監督署の市田氏から湖北地域における労働災害状況の
説明等の講演がありました。



5 月 19 日 (月) おりひめにおいて平成 20 年度第 1 回目の三役会
を開催しました。年間の事業計画と地区役員総会の日程及び協議内
容の検討を行いました。今年度は昨年以上に法改正に伴う講習会、
法改正後現場での対応が難しくなった鉄骨に関する勉強会等を行う
事を決定しました。

また、地区役員総会は 6 月 10 日 (火) 19 時から成駒屋で行いました。

5 月 31 日 (土) 高島サンブリッジホテルで行われる本部総会に支
部から 9 人が出席しました。今回彦根支部と合同でバスを借り一緒
に参加しました。今後、講習会・勉強会・見学会など他の支部ある
いは青年部、女性部など共同で行うことを考えて行ければと思います。

■お知らせ

8 月 3 日 (日) バス旅行を行います。行き先は長島温泉です。
申込、詳しい案内・問い合わせは茂森工務店まで。
TEL : 63-5556 FAX : 63-9646

月刊「家」から新サービス開始のご案内

情報広報委員会

1. 地域貢献活動団体の情報発信サービスをします (無料)

月刊「家」では滋賀県内で市民活動やまちづくり活動などの地域貢献活動に頑張っておられる建築士会
会員とその団体を月刊「家」の誌面を通して応援いたします。情報発信の媒体として開催事業のインフォ
メーションを中心に各種の案内協力を受付いたします、是非ご利用ください。

○対象団体：建築士会会員が 2 名以上所属する市民団体 (宗教、政治団体などを除く)

○団体登録：事前に団体名、所在地、代表者名、活動内容、所属建築士 (2 名以上) などを事務局まで届
け出いただく必要があります。

○掲載月：毎月 10 日までに原稿を提出いただいた場合は翌月号の掲載となります。

2. 広告等の同封発送サービスを始めます (有料)

建築士会では毎月会員の皆様に連合会誌「建築士」、月刊「家」を発送しております、今回新しく会員、
賛助会員、企業様からの広告や各種案内紙面の同封発送を有料にて開始いたします、是非ご利用ください。

○会員企業及び賛助会員 (支部の賛助会員を含む) の場合 …A4 サイズ 1 枚あたり 1 回 50,000 円

○上記以外の企業、団体の場合 ……………A4 サイズ 1 枚あたり 1 回 70,000 円

○毎月の発送部数は約 1400 部です (会員、賛助会員、関係団体を含む)

用紙サイズが A4 以上の場合には別途料金が必要となります、また内容についても事前に確認をさせて
いただいた上で、印刷物の持ち込みをお願いいたします。

詳しいことは事務局までお問い合わせください。事務局 TEL : 077 - 522 - 1615

7月の暦

1	火	友引		12	土	先負		22	火	先勝	事務局会議
2	水	先負		13	日	仏滅		23	水	友引	
3	木	赤口	情報広報委員会	14	月	大安		24	木	先負	
4	金	先勝		15	火	赤口		25	金	仏滅	
5	土	友引		16	水	先勝	財源確保プロジェクトチーム 会議	26	土	大安	
6	日	先負	二級建築士試験〈学科〉	17	木	友引		27	日	赤口	一級・木造建築士試験〈学科〉
7	月	仏滅		18	金	先負		28	月	先勝	
8	火	大安	継続能力開発委員会	19	土	仏滅		29	火	友引	
9	水	赤口	青年部 運営委員会	20	日	大安		30	水	先負	
10	木	先勝	5団体長会議	21	月	赤口		31	木	仏滅	
11	金	友引	●三役会 ●三役、委員長会議								



義仲寺（大津市馬場）源頼朝に追われ壮烈な最後を遂げた木曾義仲と俳聖 松尾芭蕉がここに眠る。 落合輝夫

滋賀のヴォーリス建築

旧八幡郵便局（近江八幡市中屋町）

旧八幡市街地のあきんど道商店街の通りに面して、正面玄関周りが昭和期に商店として改造され、原型を失い、朽ち果てたヴォーリス建築があった。

その建物の建築的特色としては、色セメントスタッコ叩き付け壁（ドイツ壁）で、いぶし銀の八幡瓦葺き寄棟屋根を有している。それはヴォーリス建築の中でも意匠の特色として初期の作用を伝えるものである。また、わが国でのスパニッシュ初期の作品としても注目されている。全体的にはスパニッシュと和風の町家造りを折衷したもので、シンボリック性の高いファサードだが、町並に違和感なく溶け込んでいる。古きを重んじながら進取の気性もあわせ持つ近江八幡を体現した建物であるとも言える。

平成8年から地元商店街の店主たちの間で、旧郵便局の先行きを危惧する声上がり、平成9年より、保存再生運動「一粒の会」が、市民の手づくりによる保存再生が、スタートした。「改修のプロセスを市民と共有し、ヴォーリス建築から学び得るメッセージを、ひと・まちづくりに貢献していく形で、改修を実践する」ことに活動の意義を持っている。そして、市民がプロセスを共有することで、建物やまちに愛着を感じ、他の市民活動に対して参画意欲の向上へとつながっている。将来的に地域コミュニティの充実とアイデンティティの向上へと進化していく。さらに今年9月に第2回ヴォーリスネットワーク神戸大会が開催され、ヴォーリス建築が県外を越え、多様な市民活動を誘発し、交流の輪が広がっている。

（石井 和浩）〔写真：①～③小西氏所有〕



①旧八幡郵便局舎 改修前



②旧八幡郵便局舎 改修後



③



改修作業の様子

④